

1. 事業概要					
① 実施主体	北海道当別町		② 実施場所	西当別小学校（北海道石狩郡当別町太美町1481） 西当別中学校（北海道石狩郡当別町獅子内5134番地1）	
③ 事業名称	西当別小学校・中学校木質バイオマスボイラ導入事業		④ 実施期間	令和元年度～令和2年度	⑤ CO ₂ 削減効果（見込） 160.6t-CO ₂ /年
⑥ 導入設備	1. 西当別小学校 木質チップボイラ 301kW 2. 西当別中学校 木質チップボイラ 301kW		1. 西当別小学校 ・木質チップボイラ 1基 301kW ・燃料チップ供給システム スクリュウコンベア 1式 アジテータ 1式 送風乾燥装置 1式 ・垂直投入装置 搬入ホッパ 1式 垂直コンベア 1式 ・熱交換器 1基 ・貯湯タンク 1基 7,000L 2. 西当別中学校 ・木質チップボイラ 1基 301kW ・燃料チップ供給システム スクリュウコンベア 1式 アジテータ 1式 送風乾燥装置 1式 ・垂直投入装置 搬入ホッパ 1式 垂直コンベア 1式 ・熱交換器 1基 ・貯湯タンク 1基 7,000L		
⑦ 総事業費	212,542千円	⑧ 補助金所要額	令和元年度 9,108千円 令和2年度 100,004千円	⑨ 年間のランニングコスト（見込み）	維持管理費 400千円
⑩ 事業内容	1. 再エネ普及・拡大の妨げとなっている課題について ア 安価・安定的な原材料確保 イ 周辺住民や関係者等への理解醸成が必要 ウ 地域性を考慮した木質バイオマス利用の検討 エ イニシャルコスト縮減の検討 2. 課題への適切な対応の内容について ア 町や森林組合、地域の事業者との連携体制の構築 地域内における生産・利用の一貫体制構築 イ 町有施設への設備の率先導入 事業実施に向けた共同体や調査研究会の設置 ウ 本町の地域性を踏まえた「農村型」と「都市型」の木質バイオマス利用の推進 エ 既設施設のボイラ改修を見据えたシステムの構築				